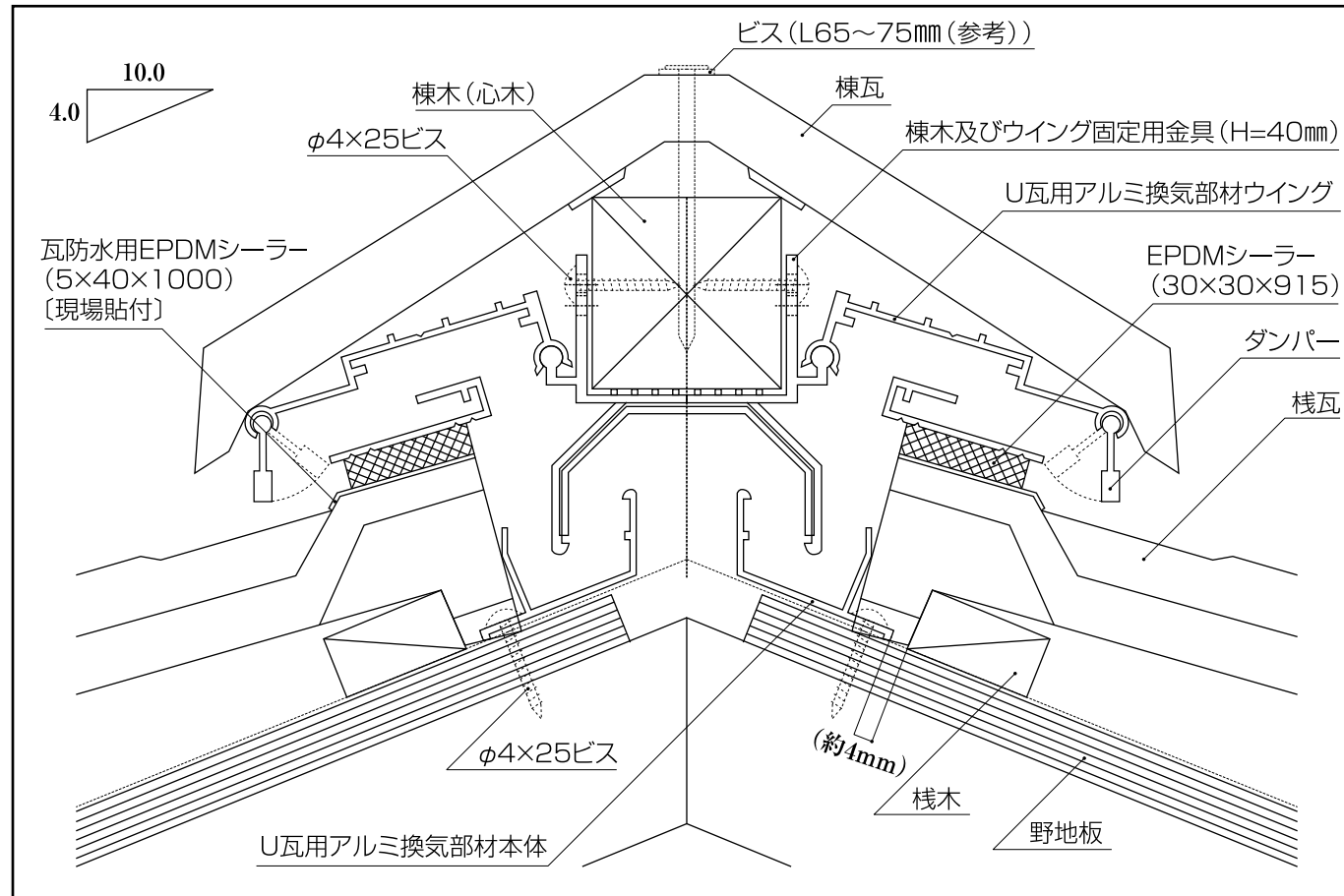
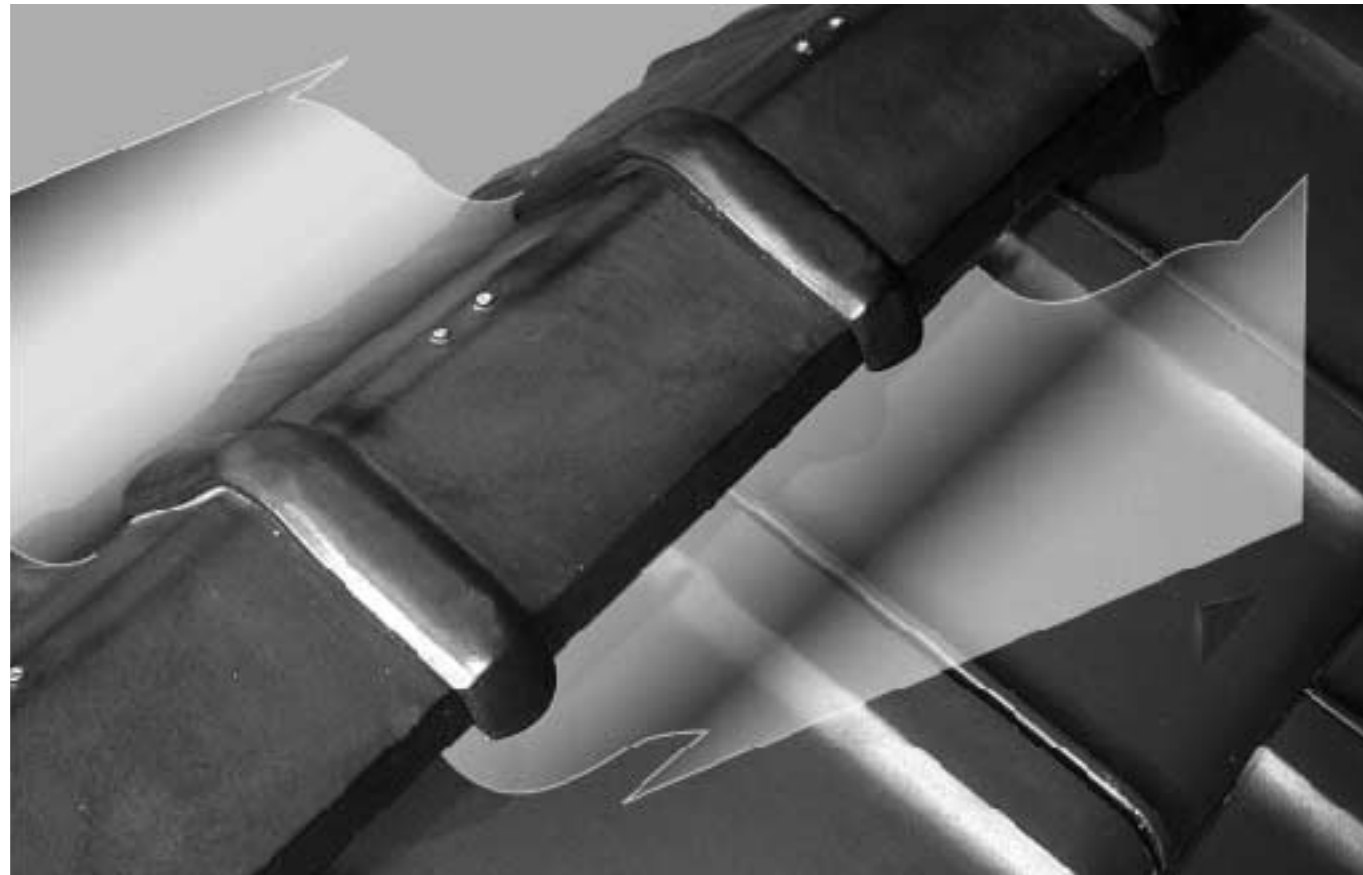


標準納まり図

断面図



換気イメージ



同質換気棟瓦システム 棟涼【平板U瓦内部換気タイプ】取付説明書

注意・確認事項

【棟涼】取付上の注意及び確認事項を次の表示で区分し説明しています。

注意

この表示の欄は「漏水または物的損害が発生する可能性が想定される事項」の内容です。

確認

この表示の欄は「製品性能を確保するための取付上の確認事項」の内容です。

注意

- ・ U瓦用アルミ換気部材本体及びウイングの切断、分解加工は、漏水や強度低下の原因になりますので行わないで下さい。
- ・ EPDMシーラー及びコーキングの使用部分は、取付説明書に示していますので厳守して下さい。
- ・ 野地板開口部の孔開け寸法は、幅方向は棟芯からそれぞれ15mmの位置を切断して下さい。また、長さ方向は800mmとし、U瓦用アルミ換気部材本体取付位置の両端部から50mmになる様に切断して下さい。
- ・ 棟涼の取付けに関しては付属の専用ビスを使用し、取付説明書記載の本数で取付けて下さい。

確認

- ・ U瓦用アルミ換気部材ウイングに付いているダンパーが動くことを確認して下さい。
- ・ ダンパーがEPDMシーラーや瓦に引っかかる場合は高さ調整等を行って下さい。

適用範囲

建物高さ (軒・棟平均値)	取付位置	標準屋根勾配
15m以下	水平棟部分	4/10~6/10

- ・ 陶器平板U瓦用に開発した換気部材です。和形、波形瓦には使用できません。
- ・ 棟瓦の品種によって使用できない場合がありますので事前に取付け可能か確認して下さい。
(棟瓦の外幅寸法が210mm以下の場合や棟瓦の勾配が8寸勾配を超える場合は使用できませんので注意して下さい。)

部材一覧

商品名	部材名	セット部材名	入数
棟涼-平板U瓦 内部換気タイプ (U-900)	U瓦用アルミ換気部材本体	本体 (L900mm) (棟木及びウイング固定金具 (H=40mm) 2個付)	1本
		本体及び棟木固定用ステンレスビス (φ4×L25mm)	14本
		ジョイント用EPDMテープ (t1×w30×L140mm)	1枚
	U瓦用アルミ換気部材ウイング	ウイング (L915mm)	2本
		瓦防水用EPDMシーラー (t5×w40×L1000mm)	2枚

■ 取付手順

1. 野地板開口部の開け方・防水シートの貼り方

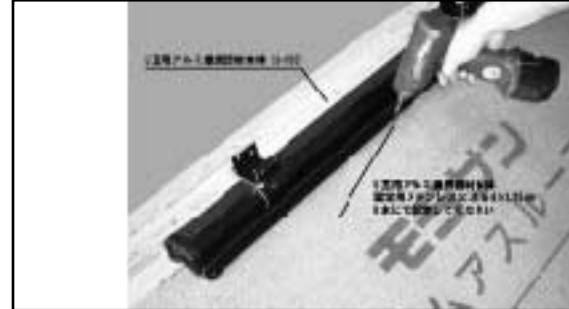


①U瓦用アルミ換気部材本体取付位置の野地板に換気用開口孔を開けて下さい。開口寸法は、幅方向は棟芯からそれぞれ15mm、長さ方向は800mmとし、U瓦用アルミ換気部材本体の両端部から50mmになる様にして下さい。

注意 確認

※幅方向の孔開け寸法は、棟芯からそれぞれ15mmを基準とし、13mm以上20mm以下に納まるようにして下さい。
※長さ方向の孔開け寸法はU瓦用アルミ換気部材本体両端部から50mmまでを基準とし、±20mmの範囲に納まるように切断して下さい。
②防水シートは開口部まで切れ目なく貼付けて下さい。

2. U瓦用アルミ換気部材本体の取付け



③U瓦用アルミ換気部材本体を所定の位置にセットし、ステンレスビス(φ4×L25mm)にて固定します。この際、棟芯とU瓦用アルミ換気部材本体の中心を合わせ、U瓦用アルミ換気部材本体裏面シーラーと野地板の隙間が無くなるようにきっちり押えて固定して下さい。

注意

※付属ビスの固定本数は、6本で固定して下さい。

3. U瓦用アルミ換気部材本体ジョイント部の取り合い

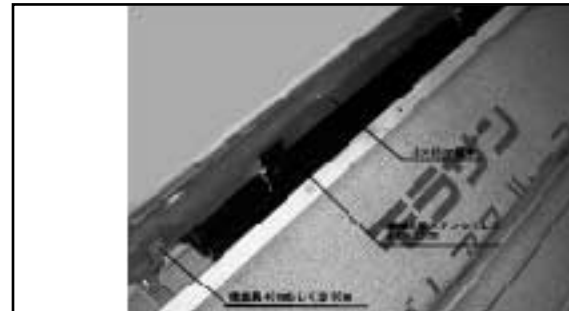


④U瓦用アルミ換気部材本体を連結して使用する場合は、ジョイント部に付属のEPDMテープ(t1×w30×L150mm)を貼付けて下さい。

注意

※ジョイント部のEPDMテープの貼付けは、U瓦用アルミ換気部材本体の上部センターからPPキャップを覆うように下端部まで隙間無く貼付けて下さい。

4. 棟木(心木)の取付け

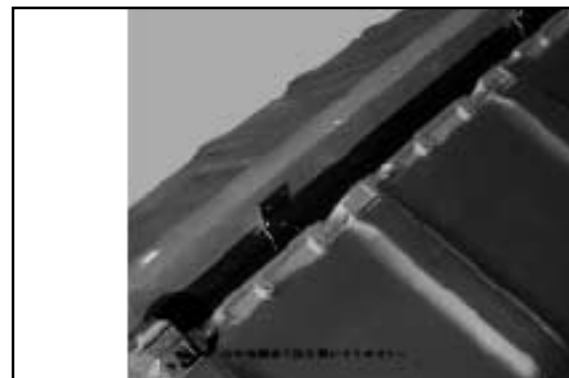


⑤所定寸法の棟木をU瓦用アルミ換気部材本体上部に付いている金具内に配置し、付属のステンレスビス(φ4×L25mm)にて固定します。

注意

※付属ビスの固定本数は4ヶ所各1本で固定して下さい。必要がある場合2本で固定して下さい。(予備4本)

5. 周辺屋根材の取付け

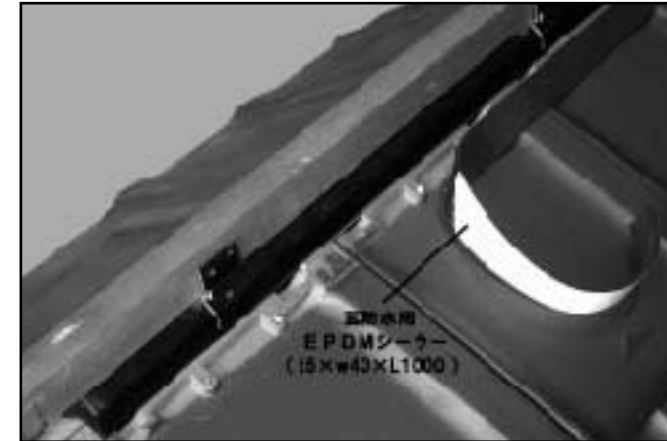


⑥U瓦用アルミ換気部材本体の側面から15mmの位置に立上りがありますのでその位置まで棧瓦を施工して下さい。

確認

※立上りまでの隙間が大きすぎると棧瓦の納まりが悪くなりますので最大5mmとして下さい。
※棧木の施工はU瓦用アルミ換気部材本体の取付ベースから約4mm離れた位置に取付けると瓦尻と本体の立上りとがきっちり収まります。

6. 棧瓦にEPDMシーラーの貼付け

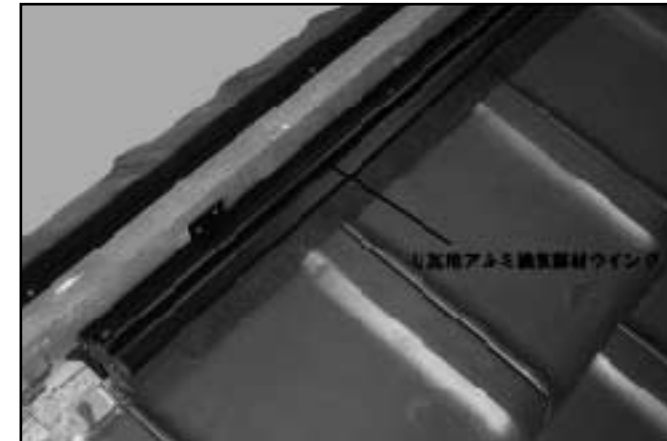


⑦棧瓦施工後、U瓦用アルミ換気部材取付け位置の両サイドの棧瓦表面に釘穴等の防水のためEPDMシーラー(t5×w40×L1000mm)を両サイドに貼付けます。

注意

※EPDMシーラーの貼付けは瓦表面に沿って押えつけながらきっちり貼って下さい。

7. U瓦用アルミ換気部材ウイングの取付け

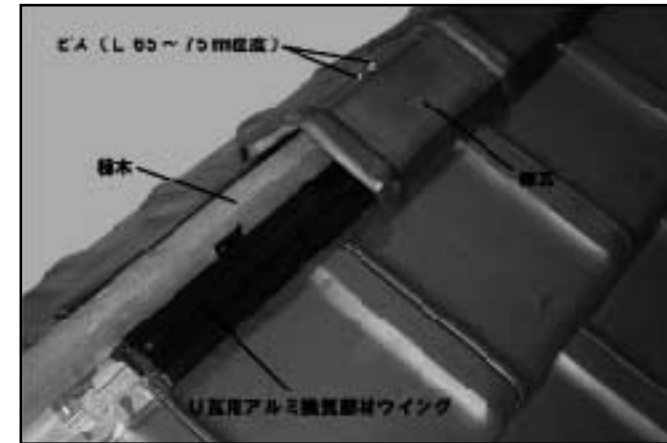


⑧U瓦用アルミ換気部材本体に付いている金具にウイングを両サイドに取付けます。取付け方法としては、ウイングを穴に合わせスライドして取付ける方法と、上から押し込み、はめ込む方法が可能です。

注意

※ウイングの下面に付いているEPDMシーラー(30×30×915mm)が外側にはみ出している場合は手で内側に押さえ込んで中に入れて下さい。
※U瓦用アルミ換気部材を連結して使用する場合はウイングとウイングの間をコーキングにて充填し、防水処理を行って下さい。

8. 棟瓦の取付け



⑨棟木の上面に棟瓦をウイングを押えつけながらセットし、ビス(L65~75mm程度)にて棟木に固定して下さい。ウイングの中央部分(両端から約150mm内側の部分)に極端な局部荷重がかかると、ウイングのダンパーが動けなくなる可能性がありますので、均等に荷重がかかる様に棟瓦を施工して下さい。(両端部をおさえぎみに施工する方が、ダンパーは動きやすくなります。)

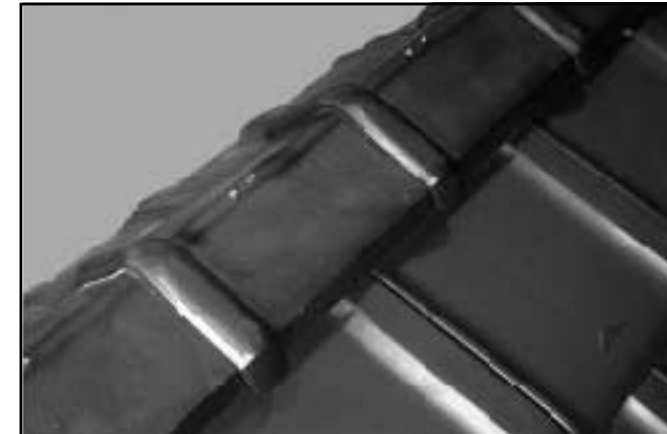
注意

※ビス頭部分は防水処理を行ってください。

確認

※棟瓦固定後U瓦用アルミ換気部材ウイングに付いているダンパーが動く事を確認してください。EPDMシーラーや瓦に引っかかる場合は高さ調整等を行って下さい。

9. 完成



⑩U瓦用アルミ換気部材周辺部の棟瓦を施工して下さい。

注意

※周辺部の棟瓦の施工時に葺土等によりU瓦用アルミ換気部材ウイングのダンパーを押えつけたり、本体の両サイドの水抜き穴を塞がない様に注意願います。